

第4回 ちたま精神保健医療福祉フォーラム

“ほっ”とできる生活をこの街で ～地域で共に生きる～

主催：一般社団法人 地域ネットワーク多摩（ちたま）

後援：NPO法人 地域精神保健福祉機構

平成26年6月14日（土）

日時：開場 13時 開演 13時30分～17時

場所：都立多摩総合医療センター講堂（旧府中病院）

JR 西国分寺駅下車 徒歩 15分

京王バス 西国分寺駅発「総合医療センター行き」乗車 5分

定員：250名 参加費：無料



基調講演 「“どうして生きなきゃいけないのか”と

問われたときに大切にしたい10のこと」

～なぜ自死の少ない街には立ち話をする人が多いのか～

精神科医師 森川 すいめい 氏（もりかわすいめい）



医療法人社団一陽会陽和病院 精神科医師。鍼灸師。独立行政法人国立病院機構・久里浜アルコールセンターに勤務し依存症患者等と向き合いつつ、埼玉の病院で緩和医療を行う。2003年にホームレス支援をする、NGO「TENOHAS」を立ち上げ、08年にNPO法人化し代表として東京・池袋で炊き出しや医療相談などを行う。09年に世界の医療団東京プロジェクト代表就任。

他にアジアやアフリカを中心に約40カ国バックパッカーをしてまわる。

シンポジウム テーマ「地域で繋ぐ・繋がる・繋がらない」

【シンポジスト】

医療福祉関係者：NPO法人 コットンハウス、フレンズ 土屋 秀則 氏（看護師）

家族会関係者：立川麦の会 真壁 博美 氏

当事者：渡邊 恵子 氏

コメンテーター：森川 すいめい 氏

【指定発言：東京都福祉保健局障害者施策推進部 熊谷 直樹 氏】



シンポジウムのお問合わせ

一般社団法人 地域ネットワーク多摩（ちたま）
事務局 寺田・上野・田中

NPO法人 多摩在宅支援センター円

電話：042-548-3562

Fax：042-540-6552